

# 包装タイムス

## THE HOSO TIMES

2月8日 No.2446

2010年(平成22年)

週刊 月曜発行

発行人 小田 太一

昭和41年9月22日 第3種郵便物認可

購読料 年間 25,000円(前納)

1部 530円

# 液体・粘体包材で新提案

### 高温から低温の全温度カバー

## ノンパウダーで押出しラミネ品拡充

丸東産業(福岡県小郡市、☎0942・73・3626)はこのほど、押出しラミネートによるノンパウダーフィルム「クリスタルノンPF」(特許申請中)のアイテムを拡充し、高温から常温、低温それぞれの充填温度領域に対応する新タイプを製品化した。「安全・安心」といった食に対する絶対的要望に、デリケートな中身製品に合致した充填温度帯での高速充填がノンパウダー製品で実現することから今後、すでに使用しているユーザーへの拡販に加え、新規開拓先にもサンプル出荷を行い、関連ユーザーに向けたターゲッティングを提案する。

### 丸東産業

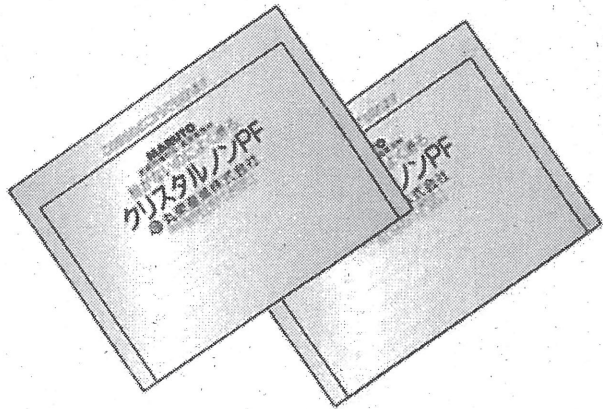
同社は、保有する製膜・複合技術を駆使し、液体向け小袋包装フィルムを提案し製品シェアも高い。液体を充填包装する際の滑り性を付与するためフィルム面にブロッキング

防止パウダー(食品衛生上問題ないテンパン系成分)を散布するケースが多い中で、ノンパウダーフィルム「クリスタルノンPF」の開発や、低温シール性・ホットタック性・シール強度・耐熱性を備え高速充填に対応する「マルチップMLフィ

ルム」製品を提供し、この分野で高い実績を持つ。今回はこの特性はそのままにノンパウダー化を実現した。

らパウダーによる滑り性を求める声がある中で、「充填機に粉がたまり清掃に時間がかかる」「粉がカビと間違えられるクレームになる」との声や、コストアップ要因となり、また納期厳守の観点からも充填速度を遅くすることもできないといった要望にパウダーレス製品として展開し伸長している。

今回、「MLフィルム」で培った技術応用でシートフィルムに工夫を凝らし、デリケートな中身製品に高温でも低温でも、それぞれの充填温度帯に対応する「クリスタルノンPF」の新タイプが完成、本格展開を始めた。例えば、麺つゆ製品は高温充填が、化粧品やドレッシングなどは低温充填が求められる。今回のラインアップにより、作業現場における段取り替え時の清掃の手間を省力化できるなど、トータル的なコストメリットも期待できることから、今後製品の認知拡大を強力に進めていく考えだ。



「クリスタルノンPF」の新タイプを提案

「マルチップMLフィルム」にはしなやかさと、滑り性が必要となり滑りを良くするために粉を使用しているのが通常だ。ただし、この粉は充填包装機に付着すると清掃が大変となり、機械のノズルにたい積した粉が異物として包装内に混入するリスクもある。これらの問題を解決したのがノンパウダー「クリスタルノンPF」だ。

同製品は、高速充填時の作業性、効率面か